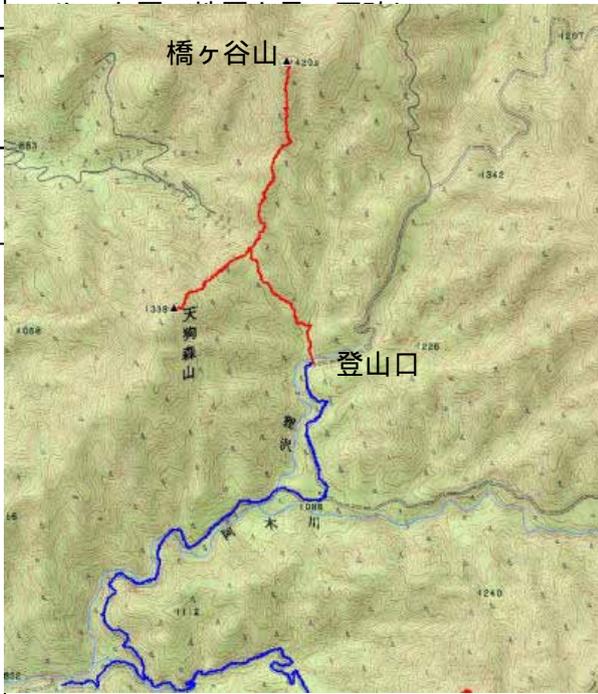


05月度 <b>例会</b> <b>山行報告書</b>		報告者	天野 広	参加 メンバー	CL:天野 広 SL:津田 廣一 三矢 十三世 不破 孝浩
個人		報告日	06/09		
山 域	東濃の山	山行日	10年05月29日(土) 日帰り		
山 名	橋ヶ谷山/天狗森山				
山行目的	親睦(やまびこ祭)		コースタイム(天候:天気図記号)		

配布先  
集会:12  
山行:1  
リーダー  
原紙:集  
会担当者



05/29 晴れ時々曇り  
08:40 ゲート着  
08:50 ゲート発  
09:05 林道分岐  
09:40 営林署小屋一本  
10:13 登山口  
10:35 分岐(鞍部)  
11:10 橋ヶ谷山山頂着  
(1421m)  
11:22 山頂発  
11:53 分岐(鞍部)  
12:10 天狗森山山頂通過  
12:22 天狗森山山頂着  
(1338m)  
12:53 山頂発  
13:03 分岐(鞍部)  
13:18 登山口  
14:05 ゲート着

花白温泉  
16:30 あかまんま着

八重桜と美女



山行報告 恵那インターを降り、県道407号線で風神社へ向かう。神社横を通過しゲートまで乗り込む。阿木川にそった林道は、新緑・深い谷の透明な水・水量豊富な滝で目を楽しませてくれる。コミュニケーションル-トでの会話を楽しみながら行くと、一匹の蝮も出迎えてくれた。(三矢さんは相当怖がっていた)林道分岐地点に営林署小屋がある所では、不破さんが紅どうだんを発見。八重桜もこの時期に満開でとても美しい。なぜか鉄棒があり不思議な感じ。やがて登山口のかんばんがあり、浅い川を渡るがここで少し迷った。結局渡ってまっすぐ行くとはっきりした登山道になり、20分程で橋ヶ谷山/天狗森山の分岐に着いた。右に進路を取り橋ヶ谷山へと向かう。しばらくして急登が現れるが、難なく通過。笹をかき分けかき分け登ると、そこが橋ヶ谷山山頂だった。看板がなかったが、地形と三角点から山頂と推測できる。最初はガスっていたが、しばらく休憩を取っていると東に焼山が雄姿を見せ始めた。写真を撮り、天狗森山へと向かう。鞍部からしばらくは緩やかであったが、すぐにかんりの急登となる。OBの二人もかんりのハイペースで登るが、全く疲れを見せない。自分もこうなりたいといつも感心する。無線中継所の

反射板の脇を通り、しばらく行くと頂上らしき場所は見えず、じりじりと高度を下げていく。ここでおかしいと気づき反射板まで戻ると、壊れた看板と表札サイズの看板が隠れるように縛ってあるのを発見し、頂上到着となった。一番近い温泉をさがしたが、岩村の少し先にある花白温泉が一番近いと思われる。(あかまんまと反対方

リースペース  
山の繻介 谷山 出頭着・エピソード・その他自由に



確認  
(リーダー)  
天野  
10/06/09  
広

作成  
(報告者)  
天野  
10/06/09  
広

リーダー所見  
新緑・花・自然・コミュニケーションル-トでの会話などを楽しみ、親睦が図れたと思います。